ついじまつ

COMMUNICATION

ついじまつコミュニケーション：築地松情報誌1999.3月　発行一築地松景観保全対策推進協議会

第8号

築地松物語

やさしく、懐かしい、日本のふるさと

forever がここにあるから。

「白雲悠々去りまた来たる。松風さつさつ高鳴るところ・・・」出雲地方は、北西からの季節風が年中一定して吹きつける地域である。適度の雨や降雪をもたらす風であるが、時には猛威をふるうので、人々は屋敷森を構える。八岐大蛇の荒れ川斐伊川がつくった低平な三角州でもあり、水害からのがれるため、一軒一軒が点在分散し、路村や列村の集まったいわゆる「散村」をつくってきた。富山県の砺波平野も散村だが、日本アルプスから吹き下りる寒風を主に防ぐためで、本質的に異なる。むしろ、緯度こそちがえ、「夕空晴れて秋風吹く・・・。」のスコットランドの風土と似ているといえる。屋根瓦の組み方も、北西からの風雨対策として同じ様で興味深い。ただ、防風林は、スコットランドは単線的並列的で、粗放的であるが、出雲の場合は集約的で産業や風土の違いを感じさせる。出雲の場合は農家を守るので、風俗や生活の匂いが一層強い。屋敷内に墓地や荒神を祀り、納屋や屋内の仕事場の土間もあり、こけむした立派な庭園も各戸にある。夏涼しく、風鈴の音を耳にしながら築地松の幹にハンモックをつって昼寝をしたともいう。生け垣の樹種も多く、東北隅の竹林は光やわらかく、スズメのさえづりの宿でもある。数段にもわたる高い稲架（イナハデ）や、わら積み円筒（シシス）はみられなくなったが、築地松とその民家（そり棟、箱棟）は、後世に保存して残すべき文化遺産であろう。現在、世界遺産指定の動きが盛んになっている。住民の築いた世界遺産としては、わが国では岐阜白川郷の合掌造りが指定されている。築地松と民家も、これに負けない遺産価値をもっていると断言する。一刻も早く、足元にある価値あるものを再発見し、整備し、堂々と宣伝しようではないか。

岡山商科大学　国際観光学科教授　　野本　晃史

●協定代表者に聞く

暮らしの中で　「築地松との密接な関係」

足立　恵苗さん
出雲市高岡町在住

家の北側が道路に面している足立さん宅は、風が吹くと心配になることがある。それは、我が家を守り続けてくれる築地松が周囲に迷惑をかけはしないかということだ。樹齢120年とも130年ともいうそれらの枝は雄々しく立派だ。しかし、折れて道に落ちるとたちまち障害物になる。だから、足立さんは通りに出ては様子をみることになる。陰手刈りの時期にも事故が起きないようにと作業につきっきりになるという。こうした近隣への気配りや手間は、日頃の築地松の手入れ以上に敏感になるという。「でもね、悪いことばかりではないですよ。防風効果は抜群。家も痛みませんし、夏の涼しさは何にも代え難いですね。築地松はいいものですよ。アメリカのＴＶ局も取材に来たこともあります。」築地松の機能や美しさを大切にしたいと足立さんは言葉をつないだ。

東、北西と３方築地松に囲まれた足立邸（昭和40年）

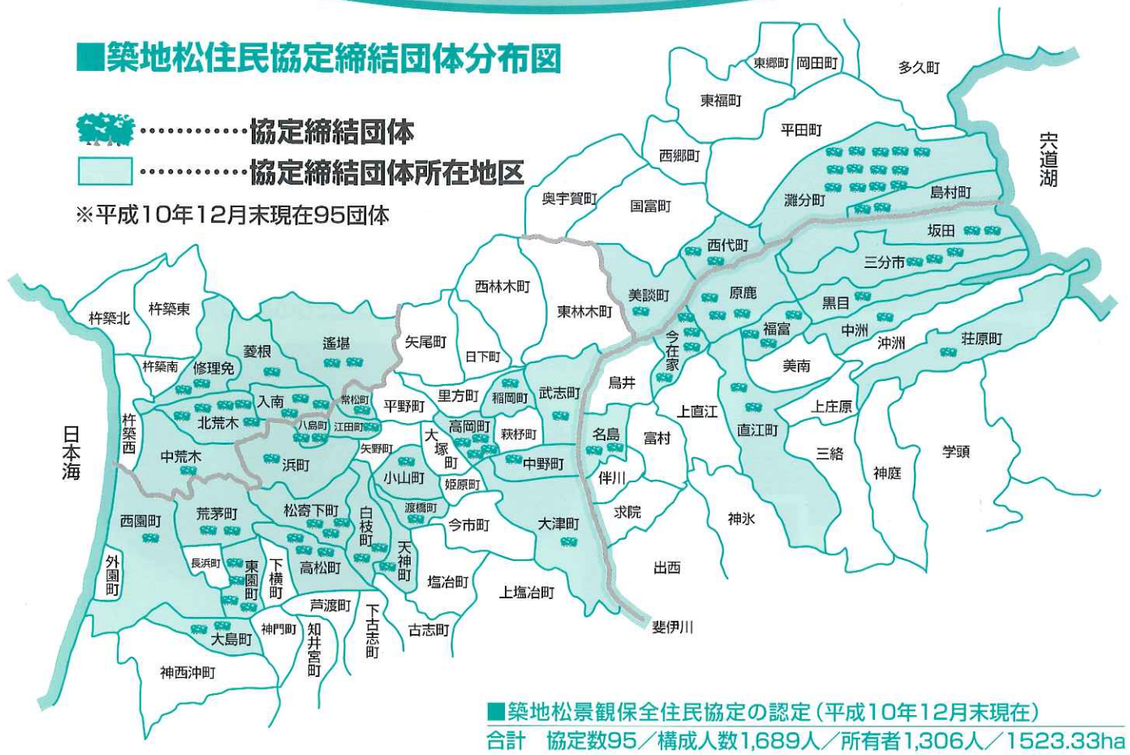
家の改造や松の樹勢の変化により現在の築地松の形となる

築地松景観保全対策推進協議会とは

出雲平野の「築地松散居景観」を保全するため、平成6年5月に
島根県、出雲市、平田市、斐川町、大社町及び住民代表を構成員として発足させました。
協議会では広報誌、などを通して普及啓発を図ると共に、
一定の区域を設定した、全員参加による築地松景観保全住民協定を設け、
築地松の維持管理費の助成などの保全対策事業を展開しています。

■築地松住民協定締結団体分布図

■……協定締結団体
□……協定締結団体所在地区
※平成10年12月末現在95団体



■築地松景観保全住民協定の認定（平成10年12月末現在）

合計　協定数95／構成人数1,689人／所有者1,306人／1523.33ha

出雲市
38協定構成人数 396人
（うち所有者）370人

面積342ha

平田市
18協定構成人数 523人
（うち所有者）339人

面積460.2ha

斐川町
25協定構成人数 575人
（うち所有者）402人

面積607.03ha

大社町
14協定構成人数 195人
（うち所有者）195人

面積114.1ha

■築地松助成金の交付（平成9年度）

合計　助成人数145人／助成金支出額 4,692,145円

出雲市
助成人数 43人

助成金支出額
1,364,685円

平田市
助成人数 42人

助成金支出額
1,442,530円

斐川町
助成人数 32人

助成金支出額
1,045,280円

大社町
助成人数 28人

助成金支出額
840,020円

築地松の維持管理費の助成制度

■助成対象となる維持管理内容
1. 松枯れの防除
2. 枯れ松の伐倒
3. 築地松の剪定
4. 築地松の新植・補植

■助成金の交付額
維持管理に要した経費の2分の1以下で上限が10万円までです。

■助成金を受けるのに必要なもの
1. 維持管理に要した経費を証明する領収書
2. 写真

③この助成金は、同一の築地松に対しては、4年間に1回です。助成金に関するお問い合わせは、築地松景観保全対策推進協議会（次ページ下欄参照）までお願いします。

築地松景観保全対策推進協議会からのお知らせ

伝えたい、残したい、陰手刈りの技!

松の様子をみながら、陰手刈り作業は進められる。

陰手刈りの道具
約1mもある鎌や、枯れ枝を伐採するのこぎり等、用途にあわせて使いわける。

現在、協議会では陰手刈りさんの技と知恵を後世に伝えようと、ビデオと写真冊子を作成しています。
道具の手入れ法、鎌の入れ方といった技術の紹介から、職人さんの思いや所有者の皆さんの声と多岐に渡って紹介していきます。ビデオの完成は平成11年度、写真冊子完成は平成12年度。各市町や公民館などに配布する予定です。
お願い:ビデオ作成にあたって、築地松や出雲平野の古い風景写真を捜しています。皆さんの思い出の1枚が貴重な資料となりますので、お心当たりのある方は、ご一報下さい。

作業状況を報告しながら、
築地松の手入れ法をアドバイスする職人さん。

松と遊ぼう!

松ぼっくりとクヌギなどの
木の実をボンドでくっつけただけで、
こんなにかわいい人形ができます。
みなさんも作ってみてはいかがですか。

かわいい、松のピーチャン
おっきな帽子と真っ赤な
くちびるがとてもキュートです。

築地松景観保全対策推進協議会

島根県環境生活部景観自然課　〒690-8501 松江市殿町1番地　電話 0852-22-6143
島根県出雲総務事務所　〒693-8511 出雲市大津町1139　電話 0853-23-1515
出雲市建設事業部建築課　〒693-8530 出雲市今市町109-1　電話 0853-21-2211
平田市建設経済部農山漁村課　〒691-8601 平田市平田町951-1　電話 0853-63-3111
斐川町企画財政課　〒699-0592 斐川町大字荘原町2172　電話 0853-73-9211
大社町企画課　〒699-0792 大社町大字杵築南1395　電話 0853-53-3112

ついじまつホームページアドレス http://www.pref.shimane.jp/section/keikan/